

埼玉県議会議員

あらい一徳



安心、安全で豊かな暮らしの実現を目指して

県政ニュース

平素より、私の議員活動にご支援を賜り、ありがとうございます。先の2月定例会において審議した、**本県の平成30年度当初予算案が可決・成立**し、今月より、新たな年度がスタートしました。あらい一徳県政報告ニュース4月号では、2月議会での私の取り組みや、本年度予算のうち、北本市関連のものなどをご紹介します。いただきます。

予算特別委員として、平成30年度当初予算案を審議

2月定例会では、1兆8657億6000万円を計上した、平成30年度一般会計予算案などを審議する予算特別委員として、各部局に予算案が適正に編成されたかどうかを質しました。主なやり取りは次の通りです。

イベントは、より広く、多くの県民が参加できる工夫を

質問 県民生活部が主催するイベントには、平日開催をしているものや、本来の目的に合致しないような内容となっている事例が散見され、また、開催場所の遍在といった問題も抱えている。より広く県民の参加を考えるのであれば、全てのイベントを一度、総ざらいして、再検討する必要があると考えるが、いかがか？

県民生活部長 県としても、ご指摘の点は意識している。例えば、偏在については、イベントは多くの人に来てもらう必要があり、中央地域にかたまっているのは事実である。今後は、ご指摘の点も踏まえて、県内各地から、より多くの県民にご参加いただけるように、個々のイベントについて、しっかりと点検し、より効果的な開催を目指していきたい。

農業振興のため、公共事業費や研究員の確保を

質問 過去15年ほどで、農業関係の公共事業費は半減し、新品種の開発や品種改良などを担う研究員も半数に減らされた。埼玉農業の今後に悪影響が出ないように、農林部として予算や人員の確保にしっかり取り組むべきと考えるが、いかがか？

農林部長 国の予算がかなり減っている中で、県の公共事業費も減っており、農業農村整備事業などでは、地元の要望にすべて応えられていないのは事実だ。そうした中で、生産性向上に必要な事業や緊急的に整備が必要な事業を重点的に行うことで、対応している。ご指摘の点を踏まえ、予算や人員の確保に努めていきたい。

自主防災組織の活性化のため、地域人材の積極的な活用を

質問 県では、災害に備えた自主防災組織の結成を促し、組織率も上がってきているが、実際には休眠状態になっている組織もあり、また、訓練もマンネリ化しているといった課題があると聞く。県内には、警察や消防などのOBが多数存在する。防災人材バンクを作って、人材活用し、先に挙げた課題の克服に努めてはどうか？ (裏面へ続く)

危機管理防災部長 そういったOBの方々に地域の防災の安心安全を守る役割を担っていただくことは非常にありがたい。例えば、川島町では、ご指摘のような防災人材バンクを設置している。今後、市町村を交えた会議の場で、防災人材バンクの開設を呼びかけてみたいと思う。

振り込め詐欺の撲滅に向けた、組織の抜本的な見直しを



質問 振り込め詐欺などの特殊詐欺への対策は、県警察にとって、今後、最も重要な事案の一つであると考えている。特殊詐欺の啓発、予防、摘発などを一体的に行う組織として、県警察トップの本部長直轄の課や部などを新設すべきと考えるが、いかがか？

警察本部長 県警察本部として、組織・基盤の強化に力を入れており、現在の治安情勢に的確、機敏に対応するため、組織体制、施設や装備の整備充実を図っているところだ。御指摘のさらなる組織のあり方については、現体制の対策推進状況などを

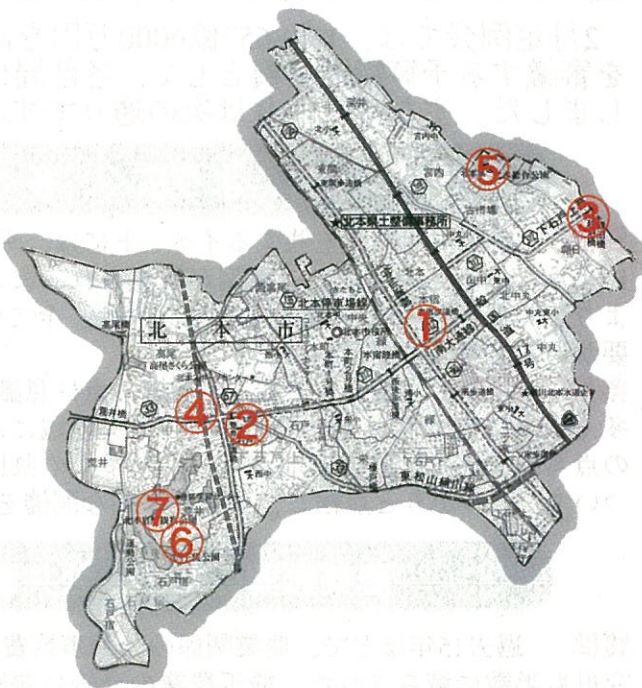
踏まえ、その必要性も含めて検討していきたい。

本年度も北本市関連予算が多く盛り込まれる

平成30年度の県事業に向けて、北本市民の皆様から多くのご要望をいただき、私もその実現のために日ごろより精力的な活動を続けてまいりました。その結果、多くの事業が本年度、実施されることになりました。

その主な事業は次の通りです。

- ①中山道（本宿・北本地域）における道路整備など
- ②県道さいたま鴻巣線（荒井地域）における舗装整備
- ③赤堀川の護岸の機能復旧
- ④上尾道路Ⅱ期区間（北本市石戸宿～鴻巣市箕田）における調査設計や用地買収などを継続
- ⑤県立北本高校の耐震化事業で、食堂兼合宿所の補強工事
- ⑥北里メディカルセンターの災害拠点病院としての充実・強化
- ⑦埼玉県自然学習センターの改修事業



本年度の所属委員会が決定、自民党議員団の幹事長代理に就任

本年度は、**総務県民生活委員会**と、**自然再生・循環社会対策特別委員会**に所属することが決まりました。自民党議員団の中では、**幹事長代理**に就任いたしました。本年度も、市民の皆様への生の声に真摯に耳を傾け、県の政策へと反映できるよう全力投球する覚悟です。ご支援をよろしくお願い申し上げます。

新井一徳プロフィール

○昭和48年1月19日、北本市生まれ。
 ○北本市立石戸小学校、西中学校、埼玉県立熊谷高等学校を経て、慶應義塾大学卒。
 社会人時代はテレビ埼玉、北海道新聞でジャーナリストを務める。
 ○平成23年春の埼玉県議会議員選挙で初当選し、現在は2期目。産業労働企業委員長、人材育成・文化・スポーツ振興特別副委員長、警察危機管理防災委員長などを歴任。

あらい一徳県政調査事務所

☎ 364-0031 北本市中央 1-81
 Tel 048-594-1600 Fax 048-594-1602
 月～金の AM9:30～PM5:30に開設中。
 ご意見ご要望をお寄せください。